

科目名 (英)	社会はりきゅう学Ⅱ Social Acupuncture and Moxibustion Ⅱ	必修 選択	必修	年次	2年次	担当教員	
学科・コース	鍼灸科	授業 形態	講義	総時間 (単位)	30 1	開講区分	前期
【授業の学習内容】 社会はりきゅう学では3年間の学生生活はり師・きゅう師の仕事の理解、自身の目指す「はり師・きゅう師」像、そして将来ビジョンについて主体的に設計し、判断する能力を養う科目である。 社会はりきゅう学Ⅱでは多様化する社会的ニーズについて学習する。							
【到達目標】 はり師きゅう師の業務形態を理解することができる。 目指すはり師・きゅう師像をイメージしながら、キャリアプランを作成することができる。 目指すはり師・きゅう師像に必要な知識の修得に対する行動を実践することができる。(目標に対する行動計画を立て、定期的に振り返りながら行動を修正することができる。)							

授業計画・内容	
1回目	自己理解ワークを行う。
2回目	職業理解ワークを行う。
3回目	フューチャーマップ作成①: キャリアビジョンを描くための、フューチャーマップの作成を行う。
4回目	フューチャーマップ作成②: 作成したフューチャーマップを振り返りながら、グループディスカッションを行う。
5回目	プロの職業人になるために、これからの学びにおいて大切なことを理解し、説明できる。
6回目	地域医療における鍼灸師の役割と展望について学び、地域包括ケアにおける鍼灸師の位置づけについて説明できる。
7回目	キャリアビジョンの描き方: キャリアビジョンの描き方を先輩の事例を通して学び、自身のキャリアビジョンの作成を行う。
8回目	鍼灸師が身につけるべきカウンセリングスキルについて学び、カウンセリングにおいて必要な要点を理解し、説明できる。
9回目	セルフマネジメント実践編① 目標・目的の設定方法とそれを実現するために必要なタイムマネジメントを学び、活用できる。
10回目	セルフマネジメント実践編② 集中力を高め方を学び、活用できる。
11回目	スポーツ分野における鍼灸師の働き方を学び、在学中に身につけるべき知識・技術についてグループディスカッションを行う。
12回目	就職実践編① 面接練習: 面接における注意点や留意事項を学び、面接練習を行う。
13回目	就職実践編② 面接において自己PRをする練習を行う。
14回目	就職フェアや研修・勉強会・セミナーへの参加報告と発表①
15回目	就職フェアや研修・勉強会・セミナーへの参加報告と発表②
準備学習 時間外学 習	各授業で扱うテーマについてワークシートを作成します。(ワークシートは持ち帰って作成するものもあります。) 作成したワークシートは後の授業での振り返りや目標の再設定・行動計画を作成する際にも用います。 外部での勉強会(セミナー)や学会にも積極的に参加しましょう。
評価方法	成績の評価は、各科目の『試験』の点数で100点満点とする。 『試験』には科目試験や中間試験、小テスト等の臨時試験などが含まれる。
受講生へ のメッセ ージ	まずはゴール設定(将来の自分になりたいはり師・きゅう師像)を明確にするために必要な情報を様々な観点からしっかり取り入れることが大切です。 自身の見識を広げるためにも外部の勉強会(セミナー)や学会・研修会への参加を積極的に行いましょう。 また、授業では現場でご活躍されている先生方の講話や様々なワークを通して自分の「なりたいはり師・きゅう師像」を見つけるヒントを見つけしていきます。またそこに近付くためのセルフマネジメントについても学んでいきますが、学んだことを繰り返し実践し、習慣として身につけられるよう、授業だけでなく日々の生活の中にしっかりと学んだことを取り入れていってください。
【使用教科書・教材・参考書】	